

# I 令和2年度疫学調査成績

## 1 胃がん発見状況

### (1) 調査票回答率

調査を依頼した症例数(新潟市の施設検診を除く)は142例、回答数は138例、回答率は97.18%となっている。

表1 調査票回答率

調査票依頼数	回答数	回答率(%)	胃がん	その他
142	138	97.18	125	13

### (2) 発見胃がん数、性・年齢階級別進行がんと早期がん数

発見胃がん125例の内訳は、男93例、女32例となっている。

また、進行がん35例、早期がん89例となっている。

表2 発見胃がん数

	男	女	計	(%)
進行がん	28	7	35	(28.0)
早期がん	64	25	89	(71.2)
不明	1	0	1	(0.8)
計	93	32	125	(100.0)
(%)	(74.4)	(25.6)	(100.0)	

表3 性・年齢階級別進行がんと早期がん数

		40~49	50~59	60~69	70~79	80~	計
男	進行	0	0	5	14	9	28
	早期	0	0	7	44	13	64
	不明	0	0	0	0	1	1
	小計	0	0	12	58	23	93
女	進行	0	0	1	5	1	7
	早期	0	1	5	12	7	25
	不明	0	0	0	0	0	0
	小計	0	1	6	17	8	32
計	進行	0	0	6	19	10	35
	早期	0	1	12	56	20	89
	不明	0	0	0	0	1	1
	小計	0	1	18	75	31	125

(3) 性・年齢階級別胃がん発見率

胃がん発見率は加齢とともに上昇している。

また性別でみると合計では、男の方が高い発見率となっている。

表4 性・年齢階級別胃がん発見率

		40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
受診者数	男	2,034	2,447	8,969	14,128	4,156	31,734
	女	4,811	5,340	13,074	12,728	2,993	38,946
	計	6,845	7,787	22,043	26,856	7,149	70,680
発見 胃がん数	男	0	0	12	58	23	93
	女	0	1	6	17	8	32
	計	0	1	18	75	31	125
がん発見率	男	0.000	0.000	0.134	0.411	0.553	0.293
	女	0.000	0.019	0.046	0.134	0.267	0.082
	計	0.000	0.013	0.082	0.279	0.434	0.177

(4) 初診・再診別発見率

初診(過去3年以内に検診受診歴のない者)の発見率は0.27%、再診(過去3年以内に受診歴のある者)の発見率0.216%となっている。

表5 初診・再診別がん発見率等

	発見数	受診者数	発見率(%)
初診	23	8,513	0.270
再診	102	47,131	0.216
計	125	55,644	0.225

(1) 治療内容

発見胃がんの治療内容をみると、外科的手術が62例、内視鏡治療が51例となっている。

表6 治療内容

	外科的手術				内視鏡治療			放射線療法	化学療法	免疫療法	その他	無治療	不明	計
	腹腔鏡	開腹	開胸開腹	不明	EMR	ESD	不明							
男	30	14	0	1	1	36	2	0	7	0	0	2	0	93
女	6	11	0	0	0	12	0	0	3	0	0	0	0	32
計	36	25	0	1	1	48	2	0	10	0	0	2	0	125
%	(28.8)	(20.0)	(0.0)	(0.8)	(0.8)	(38.4)	(1.6)	(0.0)	(8.0)	(0.0)	(0.0)	(1.6)	(0.0)	(100)

(2) 手術内容

手術例62例の中で、幽門側切除が48例で最も多くなっている。

表7 手術内容

	局所切除	分節切除	噴門側切除	幽門保存切除	幽門側切除	胃全摘	単開腹	他の姑息手術	不明	計
男	0	0	1	0	37	7	0	0	0	45
女	0	0	0	1	11	5	0	0	0	17
計	0	0	1	1	48	12	0	0	0	62
%	(0.0)	(0.0)	(1.6)	(1.6)	(77.4)	(19.4)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)

(3) 肉眼分類

ア 早期がん

早期がん93例の中で、Ⅱ aが25例で最も多くなっている。

表8 早期がん分類(肉眼分類)

	I	Ⅱ a	Ⅱ a+c	Ⅱ b	Ⅱ c	Ⅱ c+Ⅲ	Ⅱ c+a	Ⅲ+Ⅱ c	Ⅲ	その他	不明	計
男	6	20	9	0	16	1	9	2	0	3	0	66
女	2	5	8	1	5	1	2	0	0	1	0	25
計	8	25	17	3	21	2	11	2	0	4	0	93
%	(8.6)	(26.9)	(18.3)	(3.2)	(22.6)	(2.2)	(11.8)	(2.2)	(0.0)	(4.3)	(0.0)	##

イ 進行がん

進行がん35例の中で、2型が15例で最も多くなっている。

表9 進行がん分類(肉眼分類)

	1型	2型	3型	4型	5型	不明	計
男	3	13	4	0	3	5	28
女	1	2	1	1	1	1	7
計	4	15	5	1	4	6	35
%	(11.4)	(42.9)	(14.3)	(2.9)	(11.4)	(17.1)	(100.0)

(4) 主占居部位及び周占拠部位

手術例125例の中で、Lが52例で最も多くなっている。

表10 主占居部位

	U	UM	MU	M	ML	LM	L	全体	+E	+D	不明	計
男	13	4	1	26	5	3	39	0	1	0	1	93
女	3	2	2	10	1	1	13	0	0	0	0	32
計	16	6	3	36	6	4	52	0	1	0	1	##
%	(12.8)	(4.8)	(2.4)	(28.8)	(4.8)	(3.2)	(41.6)	(0.0)	(0.8)	(0.0)	(0.8)	##

手術例125例の中で、小弯が47例で最も多くなっている。

表11 周占拠部位

	前壁	後壁	大弯	小弯	全周	不明	計
男	21	24	11	32	1	4	93
女	5	5	7	15	0	0	32
計	26	29	18	47	1	4	125
%	(20.8)	(23.2)	(14.4)	(37.6)	(0.8)	(3.2)	(100.0)

(1) 肉眼的所見

ア 壁深達度

手術例62例の中で、T1bが25例で最も多くなっている。

表12 壁深達度

	T1a	T1b	T2	T3	T4a	T4b	不明	計
男	3	19	10	8	5	0	0	45
女	2	6	4	2	2	1	0	17
計	5	25	14	10	7	1	0	62
%	(8.1)	(40.3)	(22.6)	(16.1)	(11.3)	(1.6)	(0.0)	(100.0)

イ リンパ節転移

手術例62例の中で、N0が43例で最も多くなっている。

表13 リンパ節転移

	N0	N1	N2	N3	不明	計
男	32	5	5	3	0	45
女	11	3	1	2	0	17
計	43	8	6	5	0	62
%	(69.4)	(12.9)	(9.7)	(8.1)	(0.0)	(100.0)

ウ 肝転移

手術例62例の中で、H0が61例で最も多くなっている。

表14 肝転移

	H0	H1	不明	計
男	44	0	1	45
女	17	0	0	17
計	61	0	1	62
%	(98.4)	(0.0)	(1.6)	(100.0)

エ 腹膜転移

手術例62例の中で、P0が60例で最も多くなっている。

表15 腹膜転移

	P0	P1	不明	計
男	44	0	1	45
女	16	1	0	17
計	60	1	1	62
%	(96.8)	(1.6)	(1.6)	(100.0)

オ 肉眼的病期分類(Stage)

手術例62例の中で、I Aが30例で最も多くなっている。

表16 肉眼的病期分類

	I A	I B	II A	II B	III A	III B	III C	IV	不明	計
男	21	7	2	6	2	3	1	1	2	45
女	9	2	1	1	1	2	0	1	0	17
計	30	9	3	7	3	5	1	2	2	62
%	(48.4)	(14.5)	(4.8)	(11.3)	(4.8)	(8.1)	(1.6)	(3.2)	(3.2)	(100.0)

(2) 病理組織学的所見

ア 深達度

手術例62例の中で、早期がんが31例で最も多くなっている。

表17 深達度

	早期がん				進行がん				不明	計
	M	SM1	SM2	SM1,2不明	MP	SS	SE	SI		
男	7	5	4	5	9	11	4	0	0	45
女	2	0	3	5	2	1	4	0	0	17
計	9	5	7	10	11	12	8	0	0	62
%	(14.5)	(8.1)	(11.3)	(16.1)	(17.7)	(19.4)	(12.9)	(0.0)	(0.0)	(100.0)

イ リンパ節転移

手術例62例の中で、N0が38例で最も多くなっている。

表18 リンパ節転移

	N0	N1	N2	N3	不明	計
男	27	9	5	4	0	45
女	11	1	1	4	0	17
計	38	10	6	8	0	62
%	(61.3)	(16.1)	(9.7)	(12.9)	(0.0)	(100.0)

ウ リンパ節郭清度

手術例62例の中で、D1が30例で最も多くなっている。

表19 リンパ節郭清

	D0	D1	D2	D3	不明	計
男	1	22	22	0	0	45
女	0	8	8	0	1	17
計	1	30	30	0	1	62
%	(1.6)	(48.4)	(48.4)	(0.0)	(1.6)	(100.0)

エ 組織学的病期分類(Stage)

手術例62例の中で、I Aが27例で最も多くなっている。

表20 組織学的病期分類

	I A	I B	II A	II B	III A	III B	III C	IV	不明	計
男	18	6	6	8	3	1	2	1	0	45
女	9	1	2	1	0	3	0	1	0	17
計	27	7	8	9	3	4	2	2	0	62
%	(43.5)	(11.3)	(12.9)	(14.5)	(4.8)	(6.5)	(3.2)	(3.2)	(0.0)	(100.0)

オ 腫瘍の遺残

手術例62例の中で、R0が54例で最も多くなっている。

表21 腫瘍の遺残

	R0	R1	R2	RX	計
男	39	0	1	5	45
女	15	1	0	1	17
計	54	1	1	6	62
%	(87.1)	(1.6)	(1.6)	(9.7)	(100.0)

全症例125例の中で、R0が96例で最も多くなっている。

表22 腫瘍の遺残(全症例)

	R0	R1	R2	RX	計
男	67	0	1	25	93
女	29	1	0	2	32
計	96	1	1	27	125
%	(76.8)	(0.8)	(0.8)	(21.6)	(100.0)

カ 組織型(全症例)

全症例125例の中で、tub1が58例で最も多くなっている。

表23 組織型 (全症例)

	pap	tub1	tub2	por1	por2	sig	muc	特殊型	不明	計
男	0	43	30	2	11	2	2	1	2	93
女	0	15	5	5	4	2	0	1	0	32
計	0	58	35	7	15	4	2	2	2	125
%	(0.0)	(46.4)	(28.0)	(5.6)	(12.0)	(3.2)	(1.6)	(1.6)	(1.6)	(100.0)

II 発見胃がんの追跡調査成績

1 発見胃がんの予後

昭和62年度から平成29年度(新潟市は昭和62年度から平成11年度)に発見された胃がんについて、令和5年12月31日時点で予後調査をした結果、下記のとおりとなっている。

表1 発見胃がんの予後

令和5年12月31日時点

	消息判明				消息不明		計
	生存	原病死	他病死	死因不明	転出	不明	
数	7,023	1013	665	521	108	7	9,337
%	(75.2)	(10.8)	(7.1)	(5.6)	(1.2)	(0.1)	(100.0)

表2 進行・早期がん別累積生存率

5年生存率を進行がん、早期がんで比較すると、早期がんの方が高い生存率となっている。

表2-1 進行・早期がん別累積生存率(全死亡/全症例)

	進行	早期	※全体
総数	2925	6396	9337
死亡数	1371	815	2199
3年生存率%	(64.9)	(94.2)	(84.7)
5年生存率%	(55.7)	(88.7)	(78.1)

※全体には、早期・進行不明を含む

表2-2 進行・早期がん別累積生存率(原病死/全症例)

	進行	早期	※全体
総数	2925	6396	9337
死亡数	856	149	1013
3年生存率%	(75.3)	(98.7)	(91.4)
5年生存率%	(71.0)	(97.8)	(89.4)

※全体には、早期・進行不明を含む

5年生存率を病期別で見ると、進行するにつれ、生存率が低くなっている。

表3-1 病期別累積生存率(全死亡/全症例)

	I期	II期	III期	IV期
総数	6,660	979	751	501
死亡数	718	259	416	433
3年生存率%	(94.4)	(82.7)	(56.7)	(21.2)
5年生存率%	(89.2)	(73.5)	(44.6)	(13.6)

表3-2 病期別累積生存率(原病死/全症例)

	I期	II期	III期	IV期
総数	6,660	979	501	501
死亡数	121	144	280	324
3年生存率%	(99.0)	(89.7)	(68.2)	(39.7)
5年生存率%	(98.2)	(85.3)	(62.7)	(35.3)

5年生存率を深達度別で見ると、深達するにつれ、生存率が低くなっている。

表4-1 病期別累積生存率(全死亡/全症例)

	M	SM	MP	SS	S
総数	3,822	2,363	927	1,020	716
死亡数	334	313	185	420	472
3年生存率%	(96.2)	(92.4)	(86.9)	(68.5)	(45.9)
5年生存率%	(91.2)	(86.7)	(80.0)	(58.8)	(34.1)

表4-2 病期別累積生存率(原病死/全症例)

	M	SM	MP	SS	S
総数	3,822	2,363	927	1,020	716
死亡数	40	72	78	260	339
3年生存率%	(99.5)	(98.1)	(93.7)	(78.8)	(59.2)
5年生存率%	(98.9)	(96.9)	(91.6)	(74.5)	(52.7)

図1-1 胃がん累積生存率(全死亡/全症例)

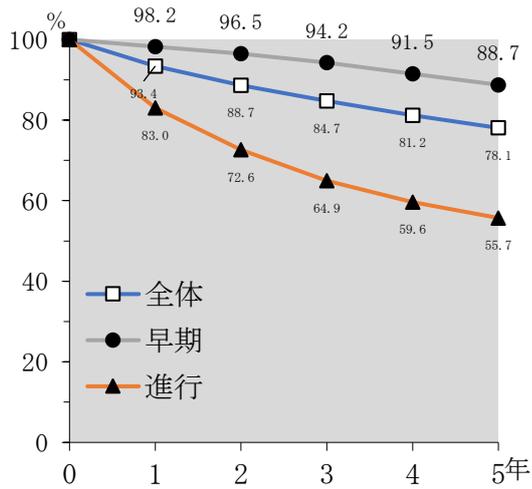


図1-2 胃がん累積生存率(原死亡/全症例)

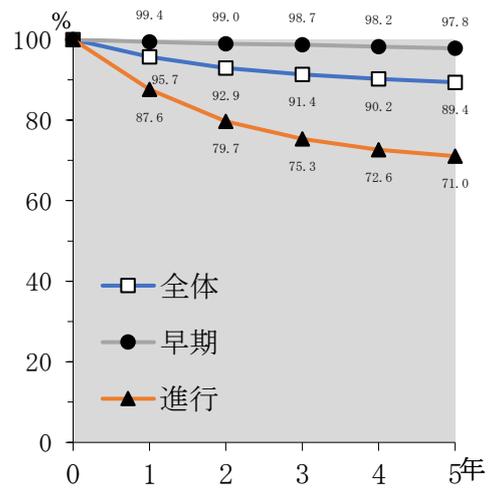


図2-1 病期別累積生存率(全死亡/全症例)

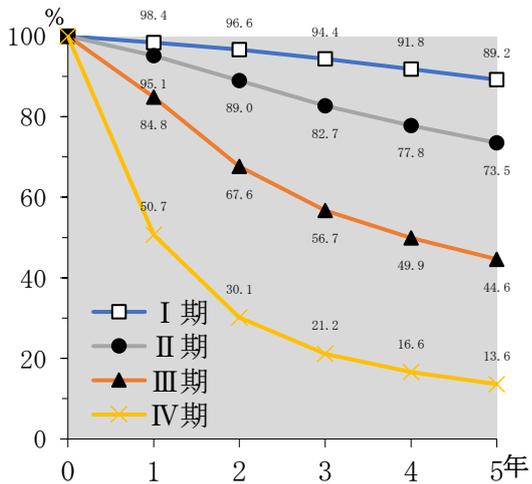


図2-2 病期別累積生存率(原病死/全症例)

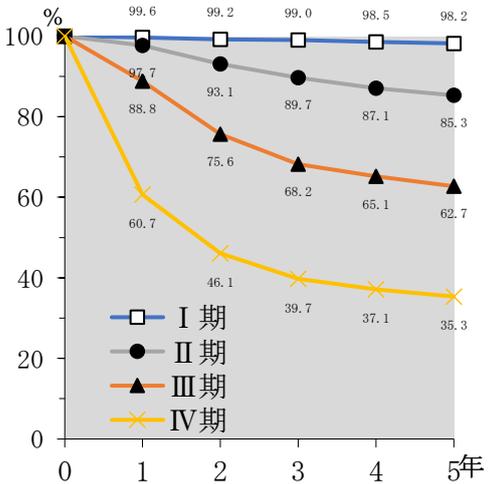


図3-1 深達度別累積生存率(全死亡/全症例)

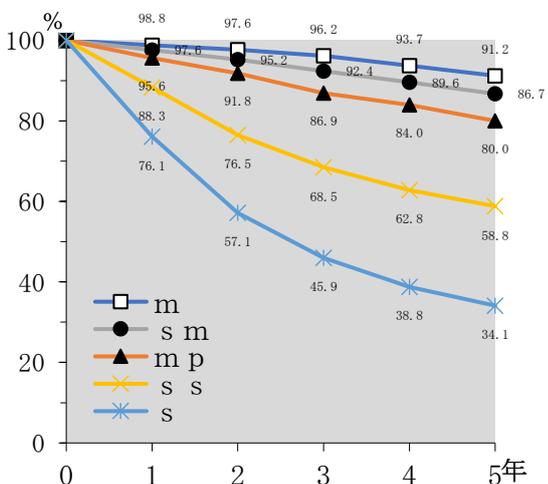


図3-2 深達度別累積生存率(原死亡/全症例)

